

市議会安否確認訓練について(検討事項記入シート)

H30.12 議会基本条例制定後、新型コロナウイルス感染症まん延が落ち着いたこと、前回の議会基本条例の達成状況評価(R05.03 とりまとめ)における課題となっていたことから、市議会として初めての安否確認訓練を行ないました。

(参考) 議会基本条例の達成状況に関する評価、点検(令和4年度)における市議会の評価コメント

議会基本条例	令和4年度評価点検における評価コメント
(災害時における議会の活動) 第13条 議会は、大規模災害等が発生したときは、議長を中心に羽島市議会災害対策本部を設置し、市内の被害状況等の情報共有を図り、かつ市長等と連携するとともに適切な対応について協議し、市民の安全確保及び被害の拡大防止に努めるものとします。	議会としてまとめた訓練を実施した経験がないことが、結果につながったものと見受けられ、議会としての取り組み強化が課題です。  コロナ禍の経験を経て、デジタル化の推進の要素を含め、議会の災害対応力強化に努めていきたいと考えます。
(災害時における議員の活動) 第14条 議員は、大規模災害等が発生したときは、議長へ自らの安否及び所在を明らかにするため、連絡するものとします。 2 議員は、大規模災害等が発生したときは、地域における被災者の安全の確保、避難所への誘導、避難所に対する支援を行う等、地域の一員として共助の取組が円滑に行われるよう努めるものとします。	地域での防災訓練等に参加している議員もいるが、各議員の認識が結果につながったものと見受けられ、前条(災害時における議会の活動)の趣旨とあわせ、議会としての取り組み強化が課題です。  コロナ禍の経験を経て、デジタル化の推進の要素を含め、議会の災害対応力強化につながるよう、議員力の向上に努めていきたいと考えます。

1. 市議会安否確認訓練における自己評価について(2月9日実施のことについてお答えください)

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考える方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)										
①基本条例および基本条例達成状況の点検、評価における課題について認識することができましたか。	5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>2</td></tr> <tr><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>3</td><td>5</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>1</td></tr> </table> 得点 62 達成率 68.9	5(良い)	2	4	8	3	5	2	2	1(悪い)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの安否及び所在を明らかにするため、事務局に連絡をしました、その後の行動がどのように行動していいかわからない。</li> <li>・連絡の取り方(災害時に携帯電話がつながりにくい場合が発生した場合等)</li> <li>・実施された「2月9日」においては 訓練対象外の地域にいたため参加できなかった。</li> <li>・その時にいた場所、時刻で対応できるかが課題である。</li> <li>・自分としては、訓練用のアラームを聞き直ちに連絡は出来た。連絡の一方通行のように感じた。</li> <li>・事前に安否確認の案内(日時・場所)が公表されていたので訓練参加はしやすかった。しかし、実際に大規模災害が発災した場合、連絡手段や安否の報告をどのように行うのか考えていく必要があると思う。</li> <li>・理解はしているつもりです。議会としての訓練がないので取り組み強化が必要。</li> <li>・サイレン音の鳴動が二重窓の施設であったため聞き取れず時間をやや過ぎてから電話をする事になりました。</li> <li>・羽島市の防災無線がクリアーに聞き取れず、事前に訓練の告知があったので対応することが出来ました。いざ、大規模災害が起きた場合、他所にいた場合は、対応ができるかという不安を感じます。</li> <li>・議員の「安否情報の確認のための連絡」は出来たが、そこから先の地域の方々への支援や対応などについて課題に感じます。個人(または自治体、地域コミュニティ)での活動を優先すべきか、議員として被災者支援として</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模災害が発生したと想定して再度、議員の行動チェックする。</li> <li>・想定外だった</li> <li>・可能な限り、議員としての行動、対応を行う。</li> <li>・議長や事務局に連絡を入れた人に次にすべきことの指示があるといいと思います。</li> <li>・大規模災害等が発生したときを仮定した災害時での対応等の取り組み訓練が必要だと思います。</li> <li>・サイレン音の鳴動以外の伝達方法の検討。</li> <li>・防災無線他、SNS など様々なツールで羽島市で起きた災害の知らせが来ると対応しやすくなるのではないのでしょうか。</li> <li>・状況把握のできる仕組みがあれば、その情報に応じて市内での人員配置や協力なども可能かと思えます。</li> <li>・初めての実施だったので、今後も定期的に行うことにより、意識が高まると思う。</li> <li>・せめてネット上での安否確認を</li> <li>・連絡の具体的な方法を提示。電話、メール、SNS など</li> </ul>
5(良い)	2												
4	8												
3	5												
2	2												
1(悪い)	1												

		<p>拘束が出るのか。またその場合はどのような活動になるのかを明確にした方が良いかと思います。現状であれば自身が所属する自治体、防災会での活動になろうかと思っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての実施だったので、今後も定期的に行うことにより、意識が高まると思う。</li> <li>・電話での連絡はいかにも古い</li> <li>・大規模災害時における自らの安否、所在の連絡手段を何通りか設定する</li> </ul>	
--	--	--	--

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考えうる方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)										
②基本条例第13条及び第14条の趣旨を認識することができましたか。	5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>2</td></tr> <tr><td>4</td><td>9</td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>1</td></tr> </table> 得点 62 達成率 68.9	5(良い)	2	4	9	3	3	2	3	1(悪い)	1	・安否確認後の行動について議員としてある程度決めておく必要があるかどうかについて ・実施された「2月9日」においてはまったく認識できなかった。 ・短時間に、確実に連絡できるかが課題である。 ・概ね認識はしているつもりです。 ・議長を中心に「羽島市議会災害対策本部を設置」実際に何を行うのか？ 条文に「市内の被害状況等の情報共有を図り、かつ市長等と連携するとともに適切な対応について協議し、市民の安全確保及び被害の拡大防止に努めるものとします。」とあり、同じく14条の条文にも市議会や議員としての活動内容が示されているが議会として、議員としてもう一步踏み込んだ活動内容を考える必要があるのでは？ ・理解できていると思うがまだ自信がない ・議会事務局が閉じている時間に災害が生じた場合にどちらに連絡するかについての検討が必要と思いました。 ・今回は、連絡のみということでその後の対応がありませんでした。次回は、その後の対応についても訓練が必要だと思います。 ・今までも、避難所開設の時には、地元避難所に状況確認に行くようにしています。今後、各議員の好事例等を含めた取り組みを共有することで、基本条例の質が高まると思います。 ・ほとんど認識していない ・災害時における議会の対応については、具体的訓練を行うべきである。	・想定外だった ・各議員が地域で行動することが、第一番と考える。 ・普段から防災研究会やレスキュークロス羽島に参加してノウハウは一応認識しているつもり。 ・これからも何度も訓練を続けて行きたい ・連絡先の整理、より確実な連絡方法の検討。 ・町内で行われる防災訓練の時に合わせて訓練をするべきだと思います。 ・今までも、避難所開設の時には、地元避難所に状況確認に行くようにしています。今後、各議員の好事例等を含めた取り組みを共有することで、基本条例の質が高まると思います。 ・議会活性化の観点から研修会を実施 ・具体的な災害を想定した、ブライント訓練が必要。また、災害時の議員、事務局の行動マニュアルを策定することも必要。
5(良い)	2												
4	9												
3	3												
2	3												
1(悪い)	1												

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考えうる方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)										
③訓練を通じて災害発生時等にとるべき行動について考え、認識することができましたか。	5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>1</td></tr> <tr><td>4</td><td>9</td></tr> <tr><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>2</td><td>4</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>1</td></tr> </table> 得点 59 達成率 65.6	5(良い)	1	4	9	3	3	2	4	1(悪い)	1	・連絡の取り方(災害時に携帯電話が繋がりにくい場合等) ・想定外だった ・概ね認識しているつもりでも、訓練では出来てもいざ災害発生時に的確な行動が出来るか心配。 ・議長を中心に「羽島市議会災害対策本部を設置」実際に何を行うのか？ 条文に「市内の被害状況等の情報共有を図り、かつ市長等と連携するとともに適切な対応について協議し、市民の安全確保及び被害の拡大防止に努めるものとします。」とあり、同じく14条の条文にも市議会や議員としての活動内容が示されているが議会として、議員としてもう一步踏み込んだ活動内容を考える必要があるのでは？	・災害やテロ ミサイル攻撃などがあつたことを認識していない場合に備えた情報伝達が必要になると考えられる。 ・災害発生時に的確な行動がとれる様、繰り返しの訓練が必要と思う。 ・予告なしでの安否確認を試してみるのもよいのでは ・発災の時間帯によりけりですので、その様な場合の対応についても考える必要があると思います。 ・災害ダイヤルの利活用なども仕組みに取り入れると良いかと思います。 ・今回は、電話で報告しましたが、メールなども可能でしょうか？災害時には電波障害も考えられるため、さまざまな伝達方法を考えてみてはと思います。
5(良い)	1												
4	9												
3	3												
2	4												
1(悪い)	1												

